

表1 佐伯湾赤潮プランクトン調査結果

令和8年度6月23日

単位:細胞数/ml

採集地点	調査時間	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (PSU)	DO (mg/l)	シャットネラ sp.	カレニア ・ミキモイ	ヘテロシグマ ・アカシオ	コクロテニウム ・ホリクリコイテス	プロロセントラム ・トリエステーナム
1. 夏井沖	6月24日(水)に調査予定									
2. 長田沖	6月24日(水)に調査予定									
3. 片白島	9:09	0	21.6	33.30	7.3	0	0	0	0	0
		5	21.7	33.93	7.3	0	0	0	0	0
4. 小田代	9:20	0	21.6	31.43	7.4	0	0	0	0	0
		5	21.6	33.64	7.5	0	0	0	0	0
5. 沖松浦漁港	9:24	0	21.9	29.25	7.9	0	0	0	0	1,800
		5	21.6	33.64	8.1	0	0	0	0	0
6. 鶴見振興局裏	9:30	0	21.9	30.12	7.9	0	0	1	0	1,550
		5	21.4	33.67	8.0	0	0	0	0	0
7. 鶴見ボンツーン	9:37	0	21.6	29.42	7.8	0	0	0	0	0
		2	22.1	32.91	8.3	0	1	0	0	0
		5	21.8	33.66	8.2	0	1	0	0	0
		10	21.5	33.86	7.9	0	2	0	0	0
		12.1	21.5	33.91	7.8	0	0	0	0	0
		13.1	21.3	33.88	7.7	0	0	0	0	0
8. 石間	10:21	0	22.0	33.65	7.8	0	0	0	0	0
		5	21.9	33.88	7.9	0	0	0	0	0
9. 霞ヶ浦	10:30	0	22.5	32.44	7.8	0	0	25	0	900
		9	21.5	33.84	8.0	0	1	0	0	0
10. 守後	10:33	0	22.2	31.66	7.9	0	0	0	0	0
		9	21.5	33.86	7.9	0	0	0	0	0
11. 片神	10:45	0	22.0	31.99	7.8	0	0	0	0	0
		5	21.7	33.76	8.0	0	0	0	0	0
12. 片神～彦島	10:56	0	22.2	32.31	8.0	0	0	0	0	0
		9	21.7	33.96	7.6	0	0	0	0	0
13. 水試前	11:10	0	21.3	33.54	7.0	0	0	0	0	0
		5	21.7	34.02	7.6	0	0	0	0	0

※0mの水温・塩分・DOはクロロテックの0.5mの測定データによる

※地点1,2は6月24日に調査予定

参考: 赤潮注意・警戒密度(単位:細胞数/ml)

赤潮プランクトン	注意密度	警戒密度
シャットネラ spp.	10以上	100以上
ヘテロシグマ・アカシオ	5000以上	50000以上
カレニア・ミキモイ	200以上	2000以上
コクロテニウム・ホリクリコイテス	30以上	300以上

* 警戒密度は漁業被害が想定される密度です。

* アラビ、ササエ等ではカレニア・ミキモイで100~200細胞/mlで斃死する可能性があります。

* マグロに関しては、赤潮注意・警戒密度に1/10を乗じた細胞密度とします。

HAIセンサーで観測された有害プランクトン(カレニア・ミキモイ、シャットネラ属)情報

採水地点	調査時間	水深(m)	水温(°C)	FSI値
⑭長田沖2		0		
		5		

※有害プランクトン検出: FSI値が1.95以上

連絡事項

有害プランクトンのカレニア・ミキモイとヘテロシグマ・アカシオが確認されました。

また、5沖松浦、6振興局裏、9霞ヶ浦で、プロロセントラム・トリエステーナムの増殖が確認されています。(最高1,800 cells/mL)

今後の細胞密度の推移にご注意下さい。

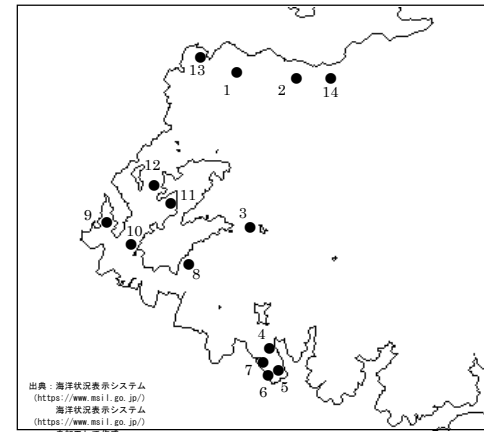


図. 調査地点図